

第 4 期宮城県がん対策推進計画 令和 8 年度事業計画一覧

第 4 期宮城県がん対策推進計画				令和 8 年度事業計画の内容	番号
分野別目標	分野別施策	事業名	担当課		
1 【予防】 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実	(1) がんの 1 次予防	・受動喫煙防止対策推進事業	健康推進課	・受動喫煙防止対策の推進に向けた周知・広報等を行う。	－
		・特定健診の保健事業の場等における禁煙支援事業	健康推進課	・特定健診の場等での禁煙支援の取組を強化する。	－
		・みやぎ 21 健康プラン推進事業 ・メタボリックシンドローム対策戦略事業 ・食生活改善普及事業 ・みやぎの食育推進戦略事業 ・みやぎの食環境づくり推進事業	健康推進課	・食塩摂取量の減少、野菜摂取量の増加等を図るため、全県及び各圏域においてベジプラス 100&塩 eco の推進を図るとともに、健康的で持続可能な食環境づくりの推進を図るため、産学官の連携体制の構築を図るため検討を行う。 ・第 3 次みやぎ 21 健康プラン（健康増進計画）の周知、普及を行う。 ・第 3 次みやぎ 21 健康プランに基づき、生活習慣病予防に関する事業や研修等を実施する。 ・「みやぎ健康月間」（11 月）を中心に、関係団体、企業、市町村とともに健康づくりの取組を共有し、機運の醸成を図る。	－
		・感染症予防等に関する事業	疾病・感染症対策課	・B 型、C 型肝炎無料検査及びウイルス性肝疾患療養者への定期検査費用助成等を実施する。 ・B 型肝炎ウイルス予防接種を引き続き推進する。	－
	(2) がんの早期発見、がん検診（2 次予防）	・がん検診受診促進事業	健康推進課	・「がん征圧月間」（9 月）に、がん講演会やパネル展等を行い、がんに対する正しい知識の普及とがん検診受診の啓発を行う。 ・ピンクリボン仙台推進委員会と連携し、働く世代への乳がん検診受診の促進を行う。 ・県民のがんに対する理解促進を図るため、市町村や医療機関、協定企業等と連携し、がんの予防や受診促進に向けた最新情報を提供する「県民公開講座」を開催する。	14
			健康推進課	・「がん啓発とがん検診の受診率向上に向けた包括協定」を締結している企業及び各種関係団体と連携して受診啓発を行う。	15
		・市町村振興総合補助金（がん検診受診率促進事業） ・新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業	健康推進課	・市町村に対して、がん検診の受診率向上のため、未受診者に対する受診勧奨・再勧奨等に係る費用の助成を行う。 ・市町村に対して、子宮頸がん・乳がん検診のクーポン券配布等に係る費用助成を行う。	－
		・地域保健がん対策推進事業	健康推進課	・各保健所が管内の市町村がん対策担当者を対象にがん検診等の研修や情報交換等を開催するほか、がん検診受診率向上への普及啓発を行う。	－
		・がん教育事業	健康推進課	・がん教育のなかった世代や働く人を対象として、大学・専門学校、事業所等向けに、がん教育の出前講座を委託して実施する。	－

第4期宮城県がん対策推進計画				令和8年度事業計画の内容	番号
分野別目標	分野別施策	事業名	担当課		
		・がん診療機能強化事業 ・現代的な健康課題（がん教育等） 理解増進事業について（文部科学省）	健康推進課 教育庁保健体育 安全課	・小中高校のがん教育の充実のため、拠点病院等からの外部講師派遣を推進する。 ・県内すべてのがん診療連携拠点病院と連携し、医療従事者等を小中学校及び高等学校へ外部講師として派遣する。 ・医療従事者向けのがん教育外部講師育成セミナー等を開催する。 ・がん教育推進連絡協議会及びがん教育指導者研修会を開催する。	82～83
		・がん検診受診促進事業	健康推進課	・生活習慣病検診管理指導協議会各がん部会による市町村のがん検診の精度管理に係る評価及び指導を行う。 ・がん検診機関の精度管理向上のため、市町村によるがん登録情報の利活用を推進していく。	－
2 【医療】 患者本位 で持続可 能ながん 医療の提 供	(1) がん医療の提供体制等	・がん診療機能強化事業	健康推進課	・県内のがん診療連携拠点病院及び宮城県がん診療連携推進病院における、がん医療提供体制の構築及び連携協力体制の推進を図り、がん医療の均てん化及び質を確保する。 ・がんゲノム医療の均てん化及び質を確保する。 ・2040年を見据えたがん医療提供体制の均てん化・集約化の議論を進める。	40～44
			健康推進課	・がん診療連携拠点病院における、手術療法・放射線療法・薬物療法の診療体制の整備、チーム医療の推進、リハビリテーション・支持療法の体制整備を推進する。	－
			健康推進課	・国の指針に準拠して、がん診療連携拠点病院等ががん診療に携わる医師等を対象とした緩和ケア研修会を実施する。 ・がん診療連携拠点病院による在宅における緩和ケアも含めた療養体制の整備を推進する。	－
		・生殖機能温存治療費等助成事業	健康推進課	・AYA世代のがん患者に対して、生殖機能温存治療費と温存後生殖補助医療費を助成する。 ・宮城県がん患者生殖医療ネットワーク事業の活動を支援するとともに、当該助成制度の周知を図る。	－
	(2) 希少がん、難治がん対策	・がん診療機能強化事業	健康推進課	・都道府県がん診療連携拠点病院を中心に、希少がん、難治がん医療体制の整備を推進する。	－
	(3) 小児がん及びAYA世代のがん対策	・成人移行支援体制整備事業	疾病・感染症対 策課	・小児期から成人期への移行期にある小児慢性特性疾病等の患者に対応可能な医療機関の情報を収集・整理する。 ・小児期から成人期への移行期にある小児慢性特性疾病等の患者・家族及び医療機関に対し、成人移行に関する相談支援や情報提供を行う。 ・成人移行支援に関する講演会や、支援者向け研修会を開催する。	－
	(4) 高齢者のがん対策	・がん診療機能強化事業	健康推進課	・がん診療連携拠点病院の相談支援センターなどを活用した高齢者のがん患者やその家族等の療養生活を支えるための体制整備を推進する。	－
3 【共生】 がんとも に尊厳	(1) 相談支援及び情報提供	・地域統括相談支援センター事業	健康推進課	・がん診療連携拠点病院における臨床研究等の適切な実施及び情報提供体制の整備を推進する。	－
				・宮城県がん総合支援センターにより、がん患者や家族等からの各種相談に対応する。 ・がん患者・サロンネットワークみやぎの運営支援を行う。 ・がんピアサポーター養成研修・育成支援を行い、がん診療連携拠点病院等において開催するサロン等での活用を推	－

第4期宮城県がん対策推進計画				令和8年度事業計画の内容	番号
分野別目標	分野別施策	事業名	担当課		
3 【共生】 がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築				進する。	
		・がん診療機能強化事業	健康推進課	・がん診療連携拠点病院のがん相談支援センターの相談機能の充実、相談員のスキルアップなどを推進する。	-
	(2) 社会連携に基づく緩和ケア等のがん対策・患者支援	・がん診療機能強化事業	健康推進課	・国の指針に準拠して、がん診療連携拠点病院等ががん診療に携わる医師等を対象とした緩和ケア研修会を実施する。 ・がん診療連携拠点病院による在宅における緩和ケアも含めた療養体制の整備を推進する。	-
	(3) がん患者等の社会的な問題への対策（サバイバーシップ支援）	・がん診療機能強化事業	健康推進課	・がん診療連携拠点病院により、治療による離職防止や病状等に合わせた働き方ができるよう治療と仕事の両立支援を推進する。 ・関係機関と連携し、治療と仕事との両立や就労に関する相談支援を推進する。	-
		・市町村振興総合補助金（アピアランス支援事業）	健康推進課	・外見の変化に起因するがん患者の精神的負担の軽減のために、がん患者が購入した医療用ウィッグ及び乳房補正具の購入費用を助成する市町村に対して補助を行う。	-
	(4) ライフステージに応じたがん対策	・成人移行支援体制整備事業（再掲） ・療養中における学習支援環境の整備に関する事業	疾病・感染症対策課	・小児期から成人期への移行期にある小児慢性特性疾病等の患者に対応可能な医療機関の情報を収集・整理する。 ・小児期から成人期への移行期にある小児慢性特性疾病等の患者・家族及び医療機関に対し、成人移行に関する相談支援や情報提供を行う。 ・成人移行支援に関する講演会や、支援者向け研修会を開催する。	-
	(4) ライフステージに応じたがん対策	・成人移行支援体制整備事業（再掲） ・療養中における学習支援環境の整備に関する事業	教育庁 義務教育課	・仙台市教育委員会と連携の上、長期入院児童生徒への院内学級での指導を行う。	-
			教育庁 高校教育課	・長期入院及び自宅療養している高校生に対し、ICTを活用した同時双方向型授業による学習支援を行うとともに、治療等により同時双方向型授業への常時出席が困難な生徒に対し、オンデマンド型授業を組み合わせた支援を行う。	-
		・がん検診受診等促進・管理事業	健康推進課	・国際小児がんデー（2月15日）にあわせて、患者会と「小児がん啓発展（パネル展）」を開催し、小児がんを広く知ってもらうための啓発を行う。	-
		・若年がん患者在宅療養支援事業	健康推進課	・若年のがん患者を対象とした在宅福祉サービスの一部助成を実施する市町村に対し補助を行う。	72
4 これらを支える基盤の整備	(1) 全ゲノム解析等の新たな技術を含む更なるがん研究の推進	・がん診療機能強化事業（再掲）	健康推進課	・がん診療連携拠点病院を中心として、がんゲノム医療の均てん化及び質を確保する。	-
	(2) 人材育成の強化	・認定看護師養成等に関する事業	医療人材対策室	・特定行為研修及び認定看護師等養成課程へ職員を派遣する病院への補助を行う。	-
		・生活習慣病検診従事者指導講習会事業	健康推進課	・がん検診（胃がん、子宮がん、肺がん、乳がん、大腸がん）に従事する医師などの医療関係者に対し、がん検診の精度管理に関する講習会を開催し、資質の向上を図る。	-

第4期宮城県がん対策推進計画				令和8年度事業計画の内容	番号
分野別目標	分野別施策	事業名	担当課		
		・がん診療機能強化事業	健康推進課	・がん診療連携拠点病院による、医療従事者の育成を支援する。	－
	(3) がん教育、がんに関する知識の普及啓発	・がん教育事業（再掲）	健康推進課	・がん教育のなかった世代や働く人を対象として、大学・専門学校、事業所等向けに、がん教育の出前講座を実施する。	－
		・がん診療機能強化事業 ・現代的な健康課題（がん教育等）理解増進事業について（文部科学省）（再掲）	健康推進課 教育庁保健体育安全課	・小中高校の学校ががん教育の充実のため、拠点病院等からの外部講師派遣を推進する。 ・県内すべてのがん診療連携拠点病院と連携し、医療従事者等を小中学校及び高等学校へ外部講師として派遣する。 ・医療従事者向けのがん教育外部講師育成セミナー等を開催する。 ・がん教育推進連絡協議会及びがん教育指導者研修会を開催する。	82～83
	(4) がん登録の利活用の推進	・がん登録事業	健康推進課	・がん登録等推進に関する協議、がん登録情報利用に関する審査を行う。 ・県内のがん罹患に関する情報をわかりやすく県民に提供する。 ・市町村におけるがん登録情報の利活用を推進する。	－
	(5) 患者・市民参画の推進	・がん検診受診等促進・管理事業 ・がん対策推進調整事業	健康推進課	・公益財団法人日本対がん協会及び本県の実行委員会が主催する「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2026 みやぎ」の開催を支援する。 ・宮城県がん対策推進協議会へ患者等の参画を推進する。	97
	(6) デジタル化の推進	・がん診療機能強化事業	健康推進課	・がん診療連携拠点病院におけるオンライン診療や相談支援のオンライン化、患者・家族等のインターネット環境の整備を推進する。	－
		・がん検診受診等促進・管理事業	健康推進課	・市町村が実施する SNS 等を活用したがん検診の未受診者に対する受診勧奨・再勧奨等を促進する。	－